

# 建設経済情報「速報値」(1月報告)

平成15年1月14日

企画部 技術管理課

## <東北地方の現況と見通し>

東北地方における建設経済の景気動向は、建設投資において公共工事請負金額、建設工事受注金額、建築物着工及び新設住宅着工のすべて減少となっている。

**14年12月における公共工事請負金額は前年同月比7.6%減の1,124億円となった。**

14年11月の建築物着工床面積は前年同月比16.2%の減、新設住宅着工は前年同月13.0%の減、建設労働需給不足率は0.6%と不足傾向となっている。

14年12月の企業倒産は件数で前年同月比130.1%と増加となっている。負債額でも前年同月比106.6%と増加となっている。

なお、建設業の倒産件数は44件と全産業で最多となっている。

< 施工 >	<a href="#">公共工事請負金額</a>	<a href="#">建設工事受注金額</a>	<a href="#">建築物着工床面積</a>
	<a href="#">新設住宅着工戸数</a>	<a href="#">14年度事業費等見込み額</a>	
< 労働 >	<a href="#">建設労働需給の不足率</a>		
< 倒産 >	<a href="#">企業倒産</a>		
< 景気 >	<a href="#">企業短期経済観測</a>	<a href="#">建設業景況</a>	

## 施工

### 1. 公共工事請負金額 (14年12月実績。東日本建設業保証)

東北の公共工事請負金額計は、前年同月比で7.6%減の1,124億円となっている。

内訳は地方公社(70.2%増)、国(2.2%増)及び市区町村(1.1%増)

が増加となっているものの、公団・事業団等（64.8%減）及び県（8.2%減）が減となっている。

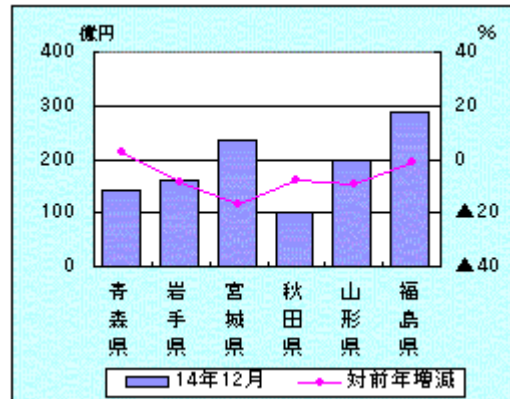
県別の前年同月比では、青森県（2.9%増）が増となっているものの、宮城県（17.0%減）、山形県（9.0%減）、岩手県（8.6%減）、秋田県（8.2%減）及び福島県（1.3%減）が減少となっている。

[→top](#)

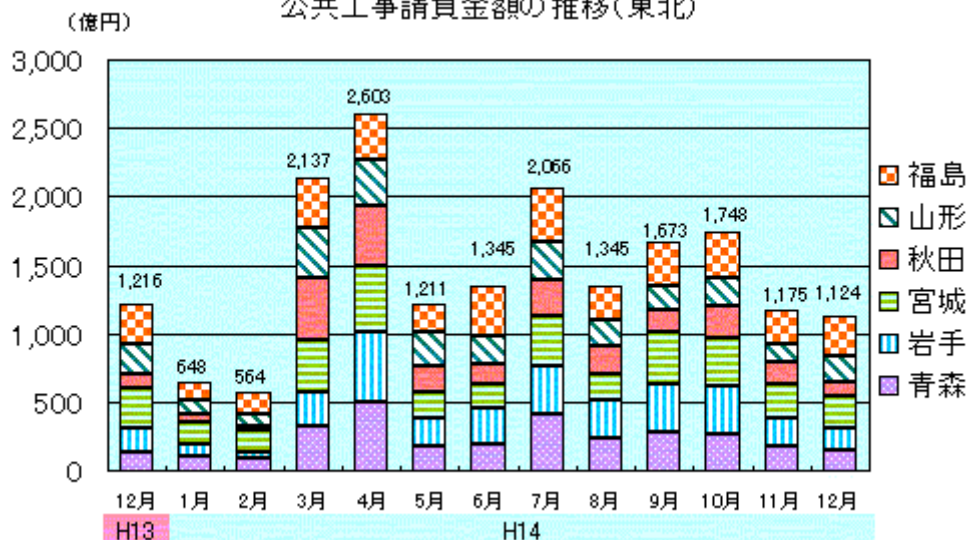
### 公共工事請負金額

単位:億円.%

	14年12月	対前年増減
東北計	1,124	▲7.6
青森県	141	+2.9
岩手県	162	▲8.6
宮城県	235	▲17.0
秋田県	101	▲8.2
山形県	199	▲9.0
福島県	287	▲1.3



### 公共工事請負金額の推移(東北)



## 2. 建設工事受注金額 (14年10月実績。国土交通省)

全国の受注高は4兆7,804億円で、前年同月比3.6%減となった。

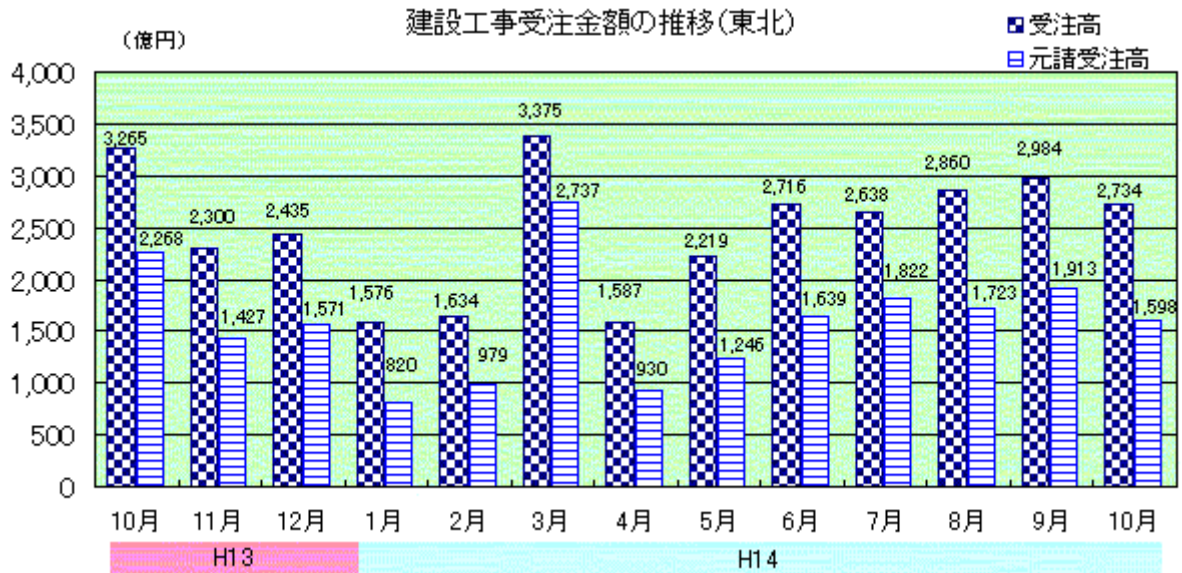
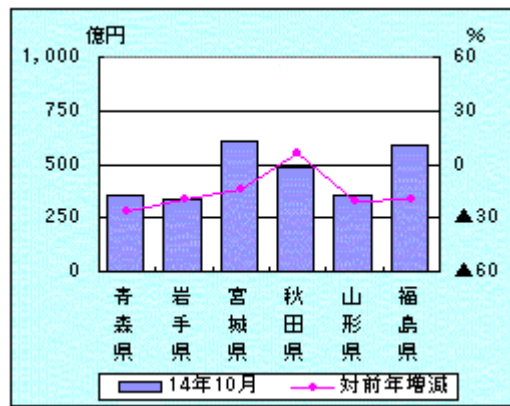
これに対して東北は前年同月比で秋田県（6.5%増）が増となっているものの、青森県（26.9%減）、山形県（21.1%減）、岩手県（20.1%減）、福島県（20.0%減）及び宮城県（14.4%減）と減少が多く全体で16.3%減の2,734億円となった。

[→top](#)

## 建設工事受注金額

単位:億円

14年10月	受注高計	対前年増減
全 国	47,804	▲3.6
東北計	2,734	▲16.3
青森県	355	▲26.9
岩手県	341	▲20.1
宮城県	604	▲14.4
秋田県	487	+6.5
山形県	356	▲21.1
福島県	591	▲20.0



### 3. 建築物着工床面積 (14年11月実績。国土交通省)

全国の建築物着工床面積は、前年同月比で非居住用 (1.8%増) が増加となったものの、居住用 (8.8%減) が減少したため、全体では5.0%減の14,710千㎡となった。

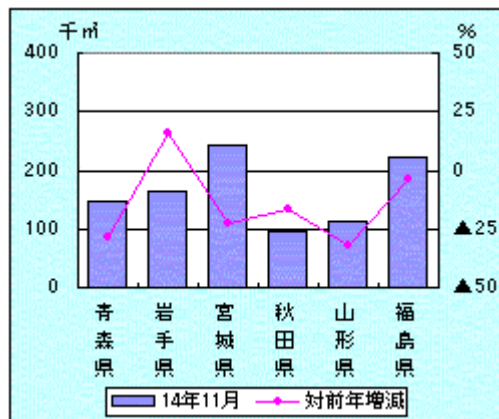
これに対して東北は前年同月比で岩手県 (15.5%増) が増加となっているものの、山形県 (31.9%減)、青森県 (29.0%減)、宮城県 (22.8%減)、秋田県 (16.3%減) 及び福島県 (3.7%減) と減少した県が多く全体では16.2%減の983千㎡となった。

[→top](#)

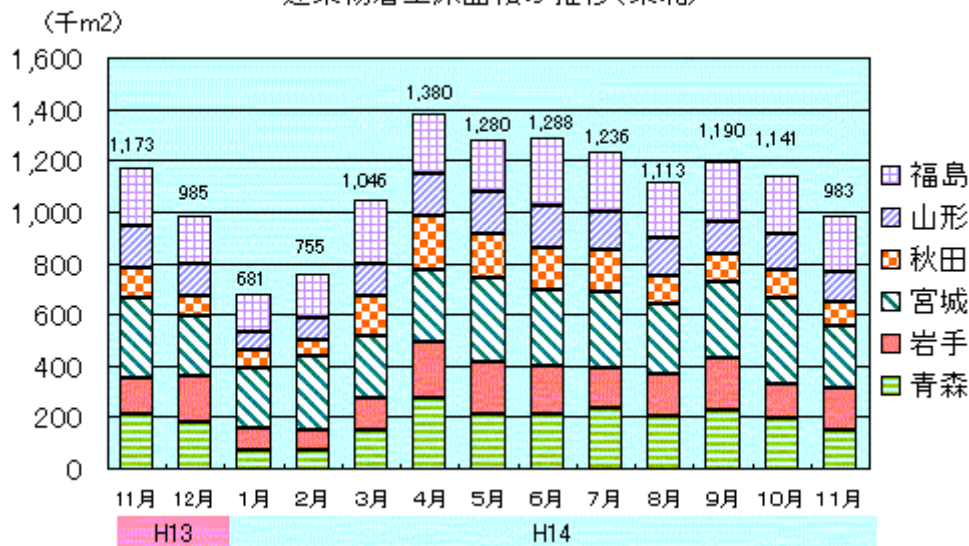
## 建築物着工床面積

単位:千㎡,%

	14年11月	対前年増減
全 国	14,710	▲5.0
東北計	983	▲16.2
青森県	148	▲29.0
岩手県	163	+15.5
宮城県	243	▲22.8
秋田県	95	▲16.3
山形県	112	▲31.9
福島県	222	▲3.7



## 建築物着工床面積の推移(東北)



## 4. 新設住宅着工戸数 (14年11月実績。国土交通省)

全国の新設住宅着工戸数は、前年同月比で給与住宅(53.6%減)、分譲住宅(10.1%減)、持家(4.8%減)及び貸家(4.6%減)とすべてが減少し、全体では6.7%減の98,664戸となった。

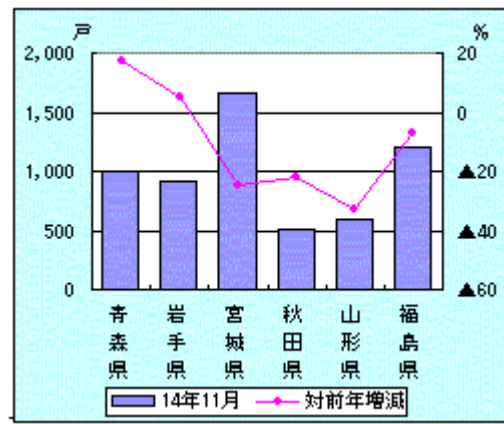
これに対して東北は前年同月比で青森県(17.3%増)及び岩手県(4.9%増)が増加となっているものの、山形県(32.7%減)、宮城県(24.8%減)、秋田県(22.2%減)及び福島県(7.1%減)と減少した県が多く、全体で13.0%減の5,895戸となった。

[→top](#)

## 新設住宅着工戸数

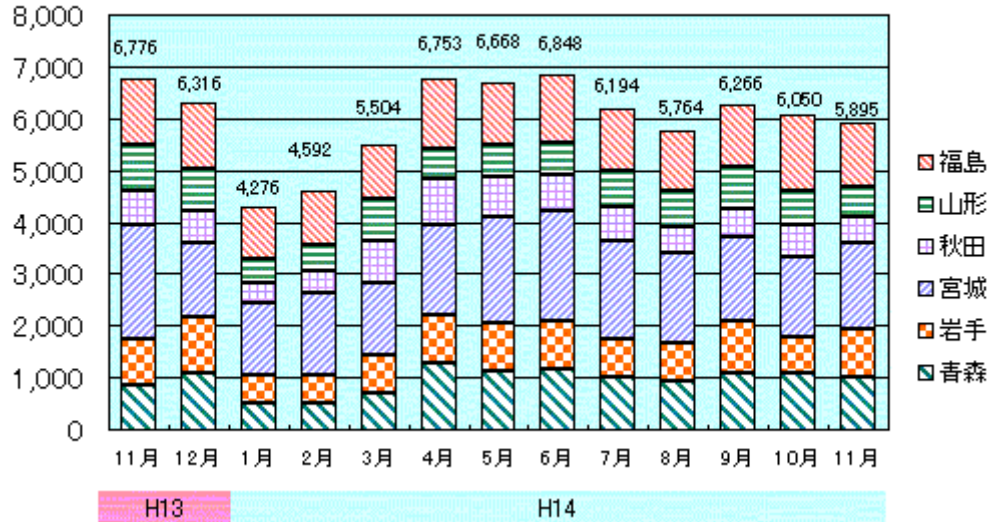
単位:戸数,%

	14年11月	対前年増減
全国	98,664	▲6.7
東北計	5,895	▲13.0
青森県	1,008	+17.3
岩手県	917	+4.9
宮城県	1,659	▲24.8
秋田県	511	▲22.2
山形県	590	▲32.7
福島県	1,210	▲7.1



(戸)

新設住宅着工戸数の推移(東北)



## 5. 14年度事業費等見込み額 (14年9月末見込額。公共事業施行対策東北地方連絡協議会)

14年度における東北全体の事業費は2兆6,207億円、前年度精算額比は16.5%減となっている。本工事費は2兆4,671億円、前年度精算額比は12.5%減となっている。

なお、上半期まで(4月~9月)の本工事費発注額は、1兆8,349億円となり、発注率は約74%となっている。